

2024年3月21日

芙蓉総合リース株式会社
株式会社 One Bright KOBE

スポーツ・エンターテインメントを活用した新たなまちづくり 芙蓉総合リースが「神戸アリーナプロジェクト」へ参画

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田寛明、以下「芙蓉リース」）は、GLION ARENA KOBE の運営会社である株式会社 One Bright KOBE（兵庫県神戸市、代表取締役社長 渋谷順、以下「One Bright KOBE」）と、アリーナを基点にしたまちづくりに向け資本業務提携を締結しました（以下「本提携」）。今後、神戸の新たな魅力づくりを共に推進してまいります。

FUYO LEASE
芙蓉総合リース株式会社

×



GLION ARENA KOBE 正面イメージ

「神戸アリーナプロジェクト」は、神戸ウォーターフロントの270度海に囲まれる絶景のロケーションに、2025年春開業予定に向け推進している民設民営のアリーナ創出プロジェクトです。

開業後は、B.LEAGUE（プロバスケットボールリーグ）「神戸ストークス」のホームゲームがおこなわれるほか、音楽コンサートやプロスポーツイベント・MICE^{*1}などの各種イベントの開催を予定しています。最大収容人数1万人規模の新たな観戦体験を提供する次世代アリーナと、国内初の「港湾環境整備計画」認定による周辺エリアの港湾緑地の一体運営を通じて、日常的ににぎわいが生まれる神戸の新たな魅力づくり（まちづくり）に取り組みます。



海から臨むパークエリアイメージ

本提携は、神戸アリーナプロジェクトのビジョンに深く賛同した芙蓉リースが参画するもので、今後「都心・ウォーターフロントエリアの未来づくり^{※2}」の実現に向け、GLION ARENA KOBE を基点とした賑わい創出・周遊性の向上による地域活性化に加え、新たな価値協創への取り組みを共に推進してまいります。

※1 MICE

企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (インセンティブ旅行) (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event) の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称。

※2 「都心・ウォーターフロントエリアの未来づくり」

神戸市と One Bright KOBE の親会社である株式会社スマートバリュー (大阪府中央区、取締役兼代表執行役社長 渋谷順) が締結した事業連携協定。アリーナを基点とした都心 (三宮)・ウォーターフロントエリアの回遊性向上や、デジタルイノベーションの社会実装への取り組み等、港町神戸を象徴する都心・ウォーターフロントエリアのさらなる活性化の実現を目指す枠組み。

◆芙蓉総合リース株式会社について

芙蓉リースグループは、2022 年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV (Creating Shared Value : 共有価値の創造) の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとして持続的な成長を目指します。「神戸アリーナプロジェクト」の取り組みで得られた知見を活用し、今後も「地域活性化の中核となる開発プロジェクト」等への事業参画を進めることで、豊かな社会の実現と持続的な成長に貢献してまいります。

◆株式会社 One Bright KOBE について

One Bright KOBE は、「この世界の心拍数を、上げていく。」を存在意義に、50年の長期的視座で GLION ARENA KOBE を運営いたします。周辺エリア（パーク）との一体運営により、アリーナでイベントがない日も日常的ににぎわう神戸ウォーターフロントの活性化と社会課題解決を目指しています。今後、芙蓉総合リース様と共に、アリーナ基点で ICT 基盤を構築する「Smartest Arena」を基点に、神戸のシビックプライドを高めるランドマークエリア創出に向け取り組んでまいります。

【会社概要】

本 社：兵庫県神戸市中央区浪花町 56 起業プラザひょうご内

設 立：2021 年 4 月

事業内容：アリーナ運営、スマートシティ、スマート・ベニュー®事業

主要株主：株式会社スマートバリュー、株式会社 NTT ドコモ

ホームページ URL：<https://www.kobearena.jp/>

神戸アリーナプロジェクト概要

神戸市が推進する「神戸ウォーターフロントビジョン」の中核施設となる、スポーツ・エンターテインメント施設とアリーナ基点でまちづくりに取り組むプロジェクト。クラウドサービスを軸に行政のデジタル化やスマートシティ等を手掛ける株式会社スマートバリューと、株式会社 NTT ドコモ（東京都千代田区、代表取締役社長 井伊基之）が設立した One Bright KOBE が運営し、NTT 都市開発株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 辻上広志）が開発及びアリーナ所有を担う、3社コンソーシアムによる民設民営の次世代アリーナプロジェクト。



KOBE ARENA PROJECT (YouTube 動画)

https://youtu.be/GANlv_M5Ti0?si=BuDbkHlb4aOMYaRN

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室（担当）山崎・渡邊

電話番号 03 (5275) 8891 URL：<https://www.fgl.co.jp/>

神戸アリーナプロジェクトについてのお問合せ先

株式会社 One Bright KOBE （担当）黒田

電話番号 06 (8634) 7635 URL：<https://www.kobearena.jp/>